

事業番号	23
------	----

平成24年度事業評価シート（平成23年度事業の評価）

1. 事業の概要

事業名	青少年育成団体支援事業『子ども育成推進事業助成』			担当課	社会教育課
事業期間	開始年度	昭和39年	～	終了予定年度	—
総合計画	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち			
	目標	④ 子どもを健やかに育てる			
	成果指標	子ども会加入児童率	中間目標 (H27)	最終目標 (H32)	
予算区分	一般会計	10 款 教育費	6 項 社会教育費	4 目 青少年健全育成費	
	細事業	287 青少年健全育成費			
位置づけ	関連計画				
	根拠法令	湖西市子ども会運営費補助金交付要綱			
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> その他				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施・運営 <input type="checkbox"/> 一部又は全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> その他（				
対象(誰のため)	<input type="checkbox"/> 全市民 <input type="checkbox"/> 特定の市民 <input checked="" type="checkbox"/> 特定の団体 <input type="checkbox"/> その他 子ども会会員（小学生）及び育成会会員				
事業の目的(何のため)	青少年育成団体の活動を支援し団体の活性化を図ることにより、青少年の健全育成を目指す。				
内容(概要)	<p>青少年の健全な発達を促すために、青少年育成の活動を行っている団体を支援する。</p> <p>①地区子ども会活動費補助金（S39～） 地区子ども会の活動に対し支援する。 ○地区子ども会…14地区（単位子ども会 84），会員数 3,414人（H24.4.1） 地区子ども会への補助 【算出方法】1地区あたり補助額＝均等割（75%）+人数割（25%）</p> <p>②子ども会指導者養成事業補助金 湖西市子ども会連合会が実施する指導者養成事業に対し支援する。 ○湖西市子ども会連合会…各地区の代表（1地区2名）が理事として28名、本部役員数名で活動。 ・主な活動 指導者養成研修（子ども会アウトリーダ―養成研修）活動報告会の開催等</p> <p>③子ども会以外の団体活動への支援 ・湖西少年少女発明クラブ補助金（H 7～） ・ボーイスカウト活動補助金（S39～） ・湖西フロンティア倶楽部活動補助金（H 6～）</p>				
これまでの改善・見直しの状況	平成22年度の合併により新居分として144千円増額した。 平成18年度より湖西市子ども会連合会事業として、子ども会活動の振興を図る事を目的とし補助事業を開始。				

2. コスト

(単位:千円)

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度事業費
事業費	予算	2,609	2,609	2,625	(内訳)
	決算	2,606	2,562		物件費(うち、子どもフェスタ委託 600) 608
国庫支出金	国庫支出金				補助費等
	県支出金				①地区子ども会活動費補助金 504
	地方債				②子ども会指導者養成事業 90
	その他				・湖西少年少女発明クラブ補助金 1,000
	一般財源	2,606	2,562	2,625	・ボーイスカウト活動補助金 210 ・湖西フロンティア倶楽部活動補助金 150
職員人件費	1,112	1,044	1,041	人工 0.1 人	

3. 事業の評価

事業の実施状況

活動指標	内容	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	H23達成率
	子ども会会員数	人	目標 3685	3613	3542	
		実績 3365	3456			
子ども会加入児童率 (※子ども会加入児童/市内小学生児童×100)	%	目標 100	100	100	96%	
		実績 91	96			

実績・改善	平成23年度活動内容	<p>子ども会活動の活性化と指導者の養成を図り、次代を担う子どもたちを育成した。</p> <p>(1) 子どもフェスタ 600千円 ゲーム・アトラクション等の体験を通し、1日のびのびと遊ぶ中で仲間意識を深め地域交流を図るため、湖西市子ども会連合会に委託して「第14回子どもフェスタ」を開催した。 開催日 12月4日(日) アメニティプラザ 参加者 855人</p> <p>(2) 地域子ども会活動 504千円 市内14地区の地域子ども会に対し、各単位子ども会との連絡調整や活動を推進するために活動費の一部を助成した。</p> <p>(3) 子ども会指導者養成事業 90千円 指導者養成研修及び安全教育研修への参加費などの一部を助成した。</p> <p>◇青少年育成補助事業 1,360千円 湖西少年少女発明クラブ等の各種青少年育成団体に対して、その活動を支援した。 青少年育成団体への活動補助 ・湖西少年少女発明クラブ ・湖西フロンティア倶楽部 ・ボーイスカウト湖西協議会</p>				
	課題・問題点となった事項	<ul style="list-style-type: none"> 子ども会活動の推進のための指導者の育成。 少子化による会員数の減少が懸念される。 				
	どう対処したか	<ul style="list-style-type: none"> 子ども会活動において、より多くの青少年が参加できるよう活動内容の見直しを行った。 指導者育成のために、講習会等に参加できる機会を設けた。 				
	改善点					効果額 H24-H23 (千円)

自己評価	事業目的の達成状況	子ども会会員は少子化により減少しているものの、自治会や各地域住民などの声かけにより加入率が向上した。				
	※必要性事業を廃止・休止したときの影響	核家族化、少子高齢化、地域社会での人間関係の希薄化など、子どもを取り巻く状況が変化し、青少年の問題行動が起こるなかで、家庭や地域社会の教育力を高め、青少年の健全育成を図るため、子ども会の育成は必要性が高い。				
	判定	B 改善	事業内容(手段)の見直しが必要	事業主体	市	
	判定理由	明るく健全な子どもを育成する地域活動に対する支援としては必要であるが、地域ごとに子ども会活動にバラつきがあるので、活動実績や会員数などを考慮した補助金の見直しを図る。				
今後の方向性	地域団体子どもとの交流は、青少年の健全化な育成に貢献している。今後は、交流活動の実施を促すなど子ども会活動を通じた異年齢交流や各種の体験活動を推進する。					